



2023年11月7日

各位

会社名 株式会社今仙電機製作所
 代表者 代表取締役 櫻井 孝充
 社長執行役員
 (コード番号: 7266 東証スタンダード・名証プレミア)
 問合せ先 グローバル経営事業本部 井上 達嗣
 執行役員
 TEL 0568-67-1211

第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2023年5月12日に公表いたしました2024年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と本日公表の実績値に差異が発生しましたのでお知らせいたします。

記

第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

- (1) 2024年3月期 第2四半期連結累計期間の連結業績予想値と実績値との差異
 (2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 46,800	百万円 △970	百万円 △1,030	百万円 △2,830	円 銭 △125.99
実績値 (B)	47,332	△276	208	△1,114	△50.35
増減額 (B-A)	532	694	1,238	1,716	
増減率 (%)	1.1	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期第2四半期)	45,859	△1,137	73	△562	△24.48

(2) 差異の理由

第2四半期連結累計期間につきましては、中国における減産影響があったものの、為替影響により売上高は前回予想を上回りました。営業利益は為替影響に加えて経費抑制など社内改善や、費用の下期への持越しなどにより前回予想を上回りました。これに加えて為替差益の計上により経常利益は前回予想を上回りました。親会社株主に帰属する四半期純利益は固定資産売却益の発生および希望退職制度に伴う特別損失が計画に比べ縮小したことにより前回予想を上回りました。

なお、24年3月期における連結業績予想につきましては、中国における減産影響や原材料等の市況変動への対応など第3四半期以降の見通しに不透明感があるため、2023年5月12日に公表した業績予想を据え置いております。

以上